



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

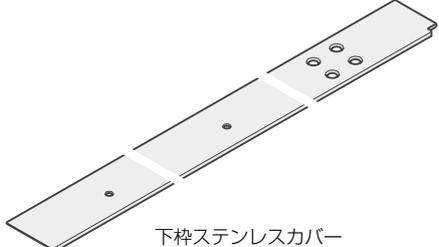
●ピボットヒンジ下部軸取付けねじは、必ず $3.0\text{N} \cdot \text{m}$ { $30\text{kgf} \cdot \text{cm}$ } 以上のトルクで対角順に締付けてください。ねじの締付けがゆるいと、ドア本体のガタツキ・故障の原因になります。

■取付け上のお願

●下枠ステンレスカバーは、枠を組み立てる前に取付けてください。

■ねじ・部品一覧表

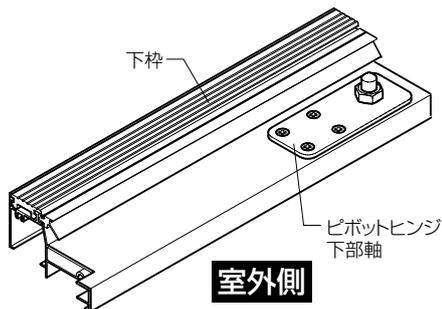
※図中の記号は、取付け部品・ねじの種類を示します。

①	㊦
	
M4×5 皿小ねじ	下枠ステンレスカバー

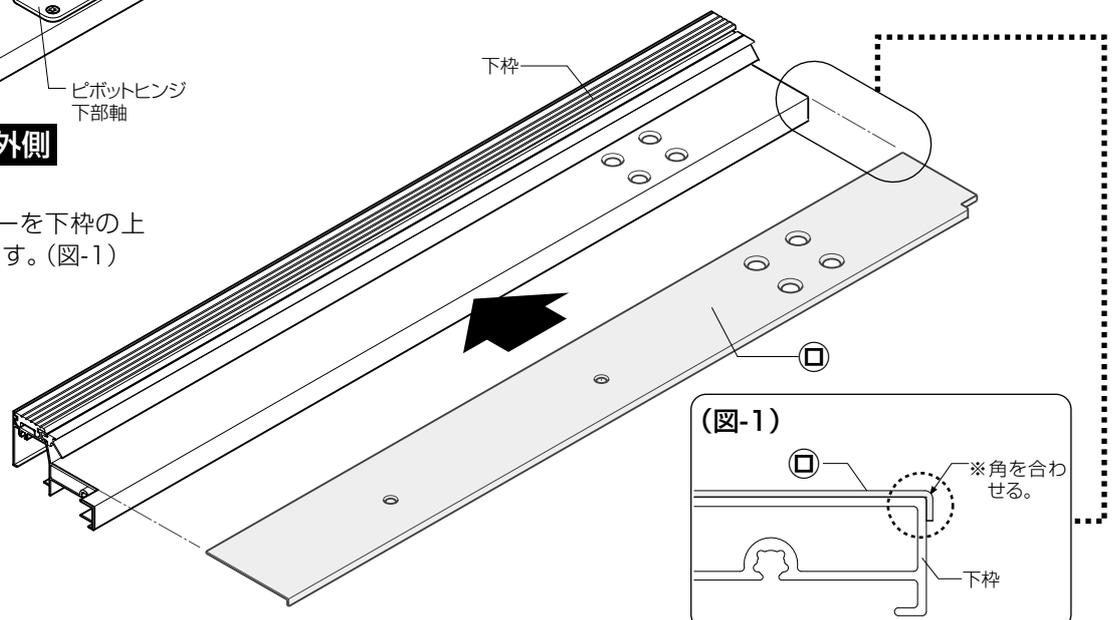
■取付け順序

①ピボットヒンジ下部軸のねじ4本を外します。

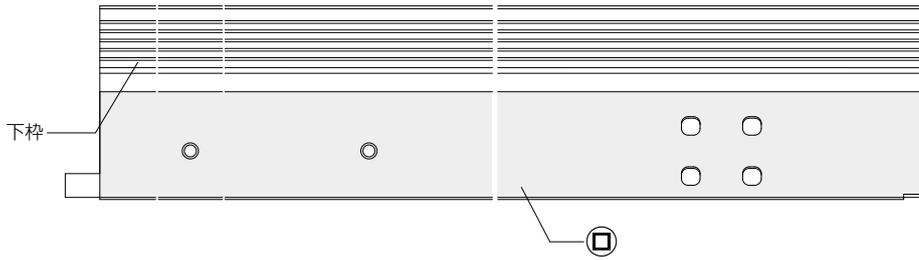
※ピボットヒンジ下部軸と外したねじと裏板は、下枠ステンレスカバー取付け後に取付けます。



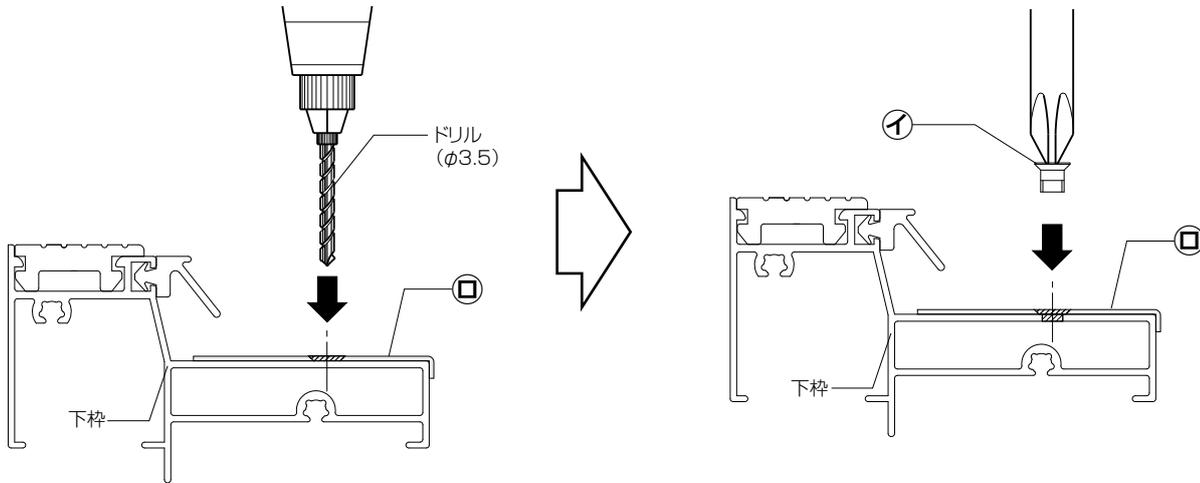
②下枠ステンレスカバーを下枠の上
にのせ、角を合わせます。(図-1)



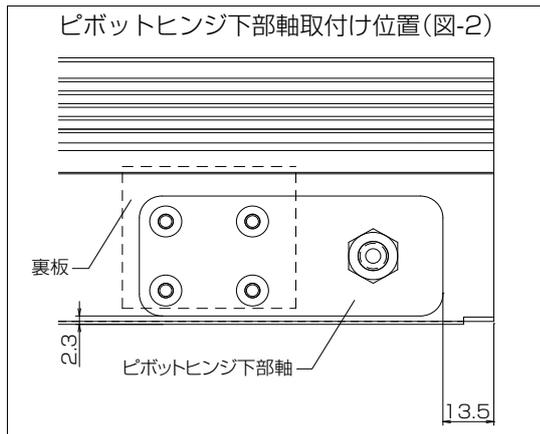
③両端を合わせ、ピボットヒンジ下部軸取付け穴4箇所も合わせます。



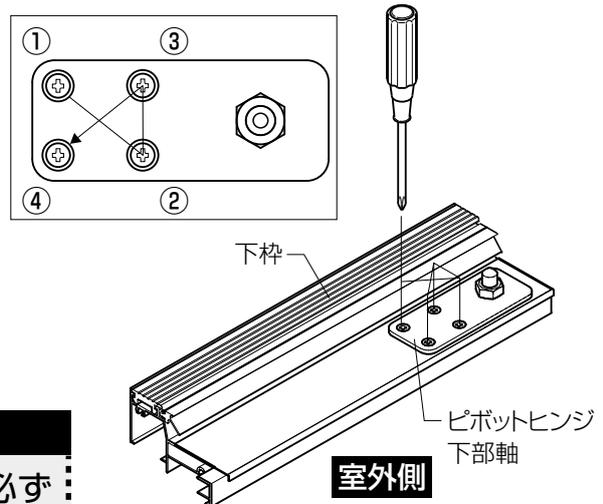
- ④φ3.5のドリルで、③下枠ステンレスカバーの穴に合わせて下枠に穴をあけます。
 ※φ3.5より大きなドリルを使用しないでください。ねじ止めできなくなります。
 ⑤①M4×5皿小ねじで固定します。



- ⑥裏板を下枠内に挿入し、取付け穴に合わせて配置します。
 ⑦ピボットヒンジ下部軸を取付けます。(図-2)
 ⑧ピボットヒンジ下部軸取付けねじは、下記順番で締付けてください。(図-3)



ピボットヒンジ下部軸締付け順序(図-3)



▲ 注意

●ピボットヒンジ下部軸取付けねじは、必ず
 3.0N・m{30kgf・cm}以上のトルクで
 対角順に締付けてください。ねじの締め付
 けがゆるいと、ドア本体のガタツキ・故障
 の原因になります。